皮革製品お預かりの際の注意および確認ご承諾事項

革色工房
Leather Factory

クレンジング・カラーリング

- ☐ 靴・バッグをクレンジング（洗浄）及びカラーリング（色補正）することで購入時（新品）の様にはなりません。
- ☐ 革に切りキズや破損がある場合はそのキズや破損はなおりません。
- ☐ 革靴は伸縮性がありますので、水洗いにより多少履き心地が変わります。
- ☐ 部位によって異なる革が使用されている場合、色の濃淡がでる場合があります。
- ☐ 補色・着彩の場合、購入時と全く同じ色になるものではありません。
- ☐ 補色・着彩の場合、風合いが変わる場合がございます。
- ☐ 革の色と違う色のステッチ部分も塗ることになります。ステッチを残す場合、ステッチ付近は着彩・補色することが出来ません。
- ☐ 着彩・補色の場合、底部との接着部分、革が巻きこんである場合、またベルト等付属品がついている場合、部分的に塗れないことがあります。
- ☐ 革にボールペン・インク等油シミ等のしみのあるものは取れない場合があります。
- ☐ シミが取れない場合、全体的に濃い色で着彩する場合がございます。色目が薄い色の場合はシミがカバーできない場合があります。
- ☐ 着彩をしても擦（す）ったりキズがついた場合は剥（は）がれます。
- ☐ 靴クリームでの補色は日数経過と共にとれていきます。
- ☐ ステッチがされているもので、革の色と違う糸で縫っている場合、磨きによって糸にクリームの色が付く場合がございます。
- ☐ エナメル素材の場合コーティング加工が施されている革は汚れ落ちが悪い場合があります。
- ☐ スエード・ヌバック等の起毛革の場合、汚れを落とす為に全体的に色が濃くなる場合があります。
- ☐ カビが発生している革の場合、カビは取れてもカビ跡がのこる場合があります。
- ☐ 起毛革でカビが発生している場合、カビによって毛が抜けている場合がございます。その場合抜けた部分斑点のように残る場合があります。
- ☐ カビが発生して黒い斑点がでている場合斑点を取り除くことはできません
- ☐ 合成皮革の場合の表面のベタつきは除去できません。

修理

- ☐ 靴修理の場合、片足だけの修理はお受けできません。
- ☐ 底材・中敷等はじめに付いているものと同じ資材での修理はできません。
- ☐ ヒール交換の場合、同じデザイン・色のヒールにならない場合がございます。
- ☐ 巻き革の交換の場合、革の色・風合いが多少異なる違う場合がございます。
- ☐ 金具やゴム等の交換の場合同じ形状や色で出来ないものもございます。

その他

- ☐ ヒモは紛失の恐れがありますので、本体より外してお送り下さい。
- ☐ 箱や袋のお預かりはしておりません。
- ☐ お引渡しの際は袋に入れておりますが、保管の際は袋からお出しください。
- ☐ クレンジングしていても長期間靴箱等にしまった状態にある場合には、カビが発生する可能性がございます。
- ☐ お渡し日より１ケ月を過ぎたお預かりの靴・バッグにつきましては、色あせ・ホコリ・日焼け等様々な不具合の可能性が高まります。したがいまして、１ケ月以上お預かりしている靴・バッグはいかなるクレームもご容赦ください。
- ☐ 受託品の瑕疵、自然の消耗もしくはその性質による蒸れ、カビ、腐敗、変質、変色、汗等　その他類似の事由に起因して受託品に発生した財物損壊について負担する賠償はお受けできません。
- ☐ お預り日より90日以上を経過し、当社から連絡してもお客様へ連絡がつかない場合、受け取りの遅延によって生じた損害につきましてはお受けできません。

※ 上記の事項をご承諾頂きましたら、ご署名をお願いいたします。

ご署名	

お問い合せ先　：本店工房（087）881－4399